令和５年度　自己評価・学校関係者評価報告

　　　　　 令和6年4月19日

社会福祉法人蒼生会

八万南ひまわり認定こども園

１　八万南ひまわり認定こども園教育・保育方針

「今を最もよく生き、望ましい未来を拓く力を培う」

２　教育・保育目標

０～５歳児の６年間の教育・保育を通して、多種多様な文化・社会で生き抜く土台作りを行う。

①家庭的雰囲気の中で、子どもの欲求を満たし生命の保持と情緒の安定を図る。

②生活に必要な生活習慣と態度を養う。

③人との関わりの中で、自己を表現しながら互いに認め育ち合う豊かな人間関係を育む。

④生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな感情や感性、思考力の芽生えを培う。

⑤保護者に対し、その意向を受け止めながら、長期的な観点で子どもの最善の利益を保証するための援助を行う。

|  |
| --- |
| 評価基準　：　A/十分達成している　　B/ほぼ達成している　　C/検討を要する　　D/改善を要する |

１．教育・保育目標について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。 | A |  |
| 目標は、施設や地域の特徴を生かしているか。 | B |  |
| 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。 | B | 全ての保護者の賛同を得るのは難しいニーズが多様化しているため、子ども中心に考えていくと不一致することがある |
| 目標は、前年度の反省を生かしながら全職員で検討し、かつ共通理解をはかっているか。 | A | 常に園児の育ちについて語り合い、よりよい成長のために共通理解できるよう努めている |

２．教育・保育内容について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 指導計画は、教育課程や全体的な計画に基づき作成しているか。 | A |  |
| 毎月の指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。 | A |  |
| 月ごとに指導計画の評価や見直しをし、その結果を指導計画に反映させているか。 | B |  |
| 1日の流れ（デイリープログラム等）は、前日の評価をもとに日々改善に努めているか。 | B |  |
| 行事のねらいに沿った計画を立て、適切に実施しているか。 | A |  |
| 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づく援助や支援を適切に行っているか。 | B | 試行錯誤しながらしているため「できた」とは言いづらい |
| 自主性や主体性を重んじて、生活習慣が身に付くようにしているか。 | A | 一人一人の心情や発達に合わせ、無理なく進めるとともに、自分から「やりたい」と思える意欲を育てている |
| 子どもの姿を見守り、興味や関心に応じた教育・保育を行っているか。 | A |  |
| 子どもの発達や成長につながるよう環境の構成や援助の工夫をしているか。 | A |  |
| 同僚性を発揮し、教育・保育のねらいや育てたい力を話し合い実践しているか。 | B | 高めている最中である |
| 素材・用具を適切に活用しているか。 | C | 周知できていないところがある |
| 教育・保育のサポートのための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮しているか。 | B | 試行錯誤中 |
| 子どもの人権に十分配慮し、互いに尊重する心を育てているか。 | B | 「させている」訳ではないため、見えづらく、分かりづらいが、大事にしていることである |

３．健康・安全について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 食育を通して、子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫しているか。 | A | 農業体験や食の体験を通して、より食べることへの関心が高められるようにした園庭で食べたり、栽培したりしている |
| 食物アレルギーは、個別に配慮して食事を提供しているか。 | A | 誤飲や誤食がないように調理と現場が連携をとっている |
| 年齢に合った保健対策（発育・発達の把握、SIDS予防、感染症対策等）を講じているか。 | A | 睡眠チェック表や発達曲線などを利用し、健康面に留意している |
| 健康・安全な生活に必要な習慣や態度が身に付くよう取り組んでいるか。また、家庭への啓発を行っているか。 | A |  |
| 避難訓練や交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。 | A |  |
| 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。 | B | 引き渡し訓練等はできていない |

４．職員の資質向上

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 職員の研修ニーズを把握し、職員に必要な研修機会を確保しているか。 | A |  |
| 研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであるか。 | B | 目指している |
| 研究・研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。 | B | 短時間勤務職員までの周知が時間を要する |
| 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。 | B | 研修（園外）の報告を十分に行えていない時もあり、復命書に目を通すのみとなっていることもある |

ｇｇ

５．運営管理・職員間について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 職務内容や相互の連携に必要な情報の共有方法が明確で、協働できる体制になっているか。 | A | 一人一人が働きやすい環境であるよう、仕事を分担したり、連携をとりながら体制を整えてきたりした |
| 職員を適材適所に配置し、役割や仕事の分担が能率的に行える組織になっているか。 | A | 一人一人が働きやすい環境であるよう、仕事を分担したり、連携をとりながら体制を整えてきたりした |
| 各種会議や打ち合わせを適切かつ効率に進めているか。 | B | 思ったようにはできていなくて、最低限になっている |
| 職員は責務や職場での立場を理解し、協力を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。 | B | 自分の負担になると感じると消極的な態度が見られることもある個人によるところが大きい |
| 運営改善の課題について把握し、計画的な取り組みを行うとともに、定期的に検証・見直しを行っているか。 | B |  |

６．守秘義務の遵守

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。 | A |  |
| 公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。 | A |  |
| 各表簿は、適切に作成、処理しているか。 | A |  |

７．【開かれたこども園づくり】施設・地域との交流や連携

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 他の施設等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に沿ったものになっているか。 | B | いろいろと考えているところである |
| 地域の様々な人と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助、支援を行っているか。 | C |  |
| 担当者同士が、事前打ち合わせや活動の振り返りを行い、互恵性のある交流になるように工夫しているか。 | B | 目指している |
| 合同研修や授業や教育・保育の見学を通して、互いの教育・保育に対して理解を深めているか。 | C | クラスによってできている |
| 乳幼児の興味や関心に基づいて、地域の施設等を利用し、教育・保育に生かしているか。 | B | クラスによる |
| 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。 | B |  |
| 子育て支援機関と情報共有しながら、連携をとっているか。 | A |  |

８．【開かれたこども園づくり】子育て支援

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 職員による「子育て相談」はできているか。 | A | 送迎時に話を聞いたり、懇談等で相談にのったりしている |
| 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。 | B | 提供するかどうかの判断を要することがある |
| 一時預かり保育の利用者にとって、安心できる場になるよう努めているか。 | B |  |

９．【開かれたこども園づくり】情報の発信

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 園だよりやクラスだより、ホームページ等で教育・保育内容を発信し、理解をしてもらうよう努めているか。 | B | ブログがなかなか発信できていないが、できるだけ行事等の内容が発信できるようにしている |
| 地域の連絡会等で園の取り組みを発信するとともに、地域施設の事業について知り、教育・保育の充実に役立てているか。 | C |  |

１０．【開かれたこども園づくり】外部評価

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。 | C |  |
| 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。 | B | 内容による |

１１．施設・設備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 施設内外の設備や遊具の安全点検を計画的に行っているか。 | A |  |
| 遊具や用具等を活用しやすいように、整理や保管をしているか。 | B | そうしている最中である |
| 災害や不審者等に対応する整備を行っているか。 | A |  |
| 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。 | A |  |

１２．経理出納

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価内容 | 評価 | 理由等 |
| 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。 | A |  |

|  |
| --- |
| 成　果 |
| 〇開園２年目となり、少しずつ職員の意識も統一されつつある。〇少しずつ細かなことや仕方等を検討することにより、職員間のやり取りが増え、園環境が少しずつ変わってきた気がしている。〇５歳児を中心に食の体験や農業体験を取り入れたことにより、園児はもちろん、職員も実体験の中から学ぶことが多かった。〇園だよりやクラスだよりだけでなく、ホームページや保育報告会等、月ごとの保育を発信する機会を増やしたことで、保護者理解を深めることになったと感じている。 |
| 課　題 |
| 〇常勤職員は職員研修等での話し合いなどにより、共通理解する場があったが、短時間職員にはなかなか方針や理念を伝える場がなく、こちらの考えや思いと反する動きが見られる時があったため、短時間職員にも話し合いをする機会を設けたい。〇勤務時間内に書類等に充てる時間がなく、持ち帰りや時間外の業務が多かったため、勤務時間内にできるよう工夫していきたい。〇休憩時間の確保ができていない。 |
| 改善策 |
| 〇ノーコンタクトタイムを取り入れるため、クラス内の職員同士の調整や配置人数等を考えていく。〇書類の簡素化や行事を簡素化するなどにより、労力も時間も軽減できると考える。〇職員全員が話す機会を日常的に作っていき、共通理解を図っていく。 |

１３．学校関係者評価（保護者による）



１４．学校関係者評価（保護者より）コメント

|  |
| --- |
| 【良い点・褒めていただいた内容等】 |
| 〇季節や月ごとの行事をしっかりしていただき、子どもももちろん親も気付かせていただいている。〇先生方にはいつも明るく挨拶していただいたり、子どもの様子を伝えていただきありがとうございます。〇熱心に取り組んでいただき、信頼・感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。〇自然等に触れ合うことがメインで、子どもたちにとってすごく楽しくて良い環境だと思う。〇以前に比べると風邪をひきにくくなっていたり、自分で考えて行動できるようになっている。〇自然の中での活動をよくしてくれていて、身体や行動まで変化していると感じている。〇外で裸足で遊べる環境が少ない中、園庭で自由に過ごさせてもらい、入園して良かった。〇真夏や真冬も子どもたちの外遊びをありがとうございます。〇園だよりには、読み応えのある知識や内容が書かれていてびっくりした。〇娘の成長を一緒に喜んでくださりうれしかった。〇自主性や自立性の養成という教育方針は素晴らしいと思う。 |
| 〇いつも子どもの気持ちに寄り添った教育・保育をしていただきありがとうございます。〇園に入ってから、おしゃべりが上手になったり、オムツが取れたり、身の回りのことを自分でできるようになったりとたくさん成長させてもらった。〇園生活で楽しかったことを話してくれたり、お迎えの時にお友達と楽しそうにおしゃべりしている姿を見ると、うれしくて幸せな気持ちになる。〇今年は上のクラスの行事にも参加させてもらったりと、子どもたちの成長につながる保育をしていただきありがたかった。〇保育士さん皆さん、他の園児のご家族もそうですが、皆さん積極的にあいさつをされる方が多く、とてもいい雰囲気だと思っている。〇保育方針等についてもとてもいいお考えだと思っている。〇裸足で過ごしたり、泥遊び等、普段はできないことが経験できて、子どもにとって心も育ついい環境だと思う。〇おかげさまで、まっすぐ優しく育っているように感じている。〇先生方が個々に応じた保育をされていることもよく伝わってくる。〇「お外遊び楽しい、先生みんな優しい、友達といっぱい話していっぱい遊べる、お外でご飯みんなで食べるの美味しい」と子どもに聞いたら返ってきた。〇日々、先生方から愛情をもらって成長し、毎日過ごせているなと感じる。〇うちの子は自由で活発で自己主張をはっきりしている方だと思っているので、集団行動の中でたくさんご迷惑をおかけしてしまっていることだろうと心配している。〇型にはめることなく、子どもに合わせて、上手く人間関係が育めるように工夫していただいている様子が帰りのお話などでうかがえるので、安心してお任せ出来ています。〇大好きな泥んこ遊びも小学校に上がると難しくなるので、子ども園生活もあと一年、自由にのびのび楽しんでもらえたら嬉しい。〇ワンオペしている身としては、ママの休みも必要、と言ってくださる園の方針には大変救われている。〇毎日、楽しそうに登園できており安心している。〇先生方とも話しやすく園での様子や相談事など色々とコミュニケーションをとれる場面も多くありがたく思っている。〇毎月のおたよりも楽しみにしていて、時々見返して成長を感じている。〇親でも気付かないような小さな傷もすぐ発見してくれる。「変化を見逃さない」といった感じである。安心して預けられる。〇どの先生も明るくて優しくて、話しやすくて嬉しい。〇子どもも園が大好きで、行きたい！とよく言っている。〇一人一人の子供の事を先生がよく見ている。〇個性を大事にしてくれている事が、子供から感じとれる。〇１人目の子どもからひまわりでお世話になっていたらと悔やむ程、とても良い園である。〇３人目の子で途中からひまわりに変わったが、子どもは毎日嫌がらずに登園している。コマ回しや焼き芋、土を掘って川をつくったり、イキイキしている。〇中庭で土の上に座っている赤ちゃんのかわいい事。〇土と触れ合う事がどんどん少なくなっていく最近の子ども達に少し危機感を感じていたが、ひまわりは土に触れる大切さを大事にしてくださっているな、とホッとする。〇今日は何をしたのかな？とこちらがワクワクする内容を帰りに「今日は…をしました」と伝えてくれて、それを想像するだけでも楽しかった。〇自然の中で、のびやかに保育をしていただき、子どもたちの元気で楽しそうな姿をクラスだよりや写真販売で拝見して、親である私たちも安心して預けられる。〇子どもの意見や気持ち、子ども同士の関わりを尊重していただけていると感じている。〇毎日本人が楽しみながら生活していることがとても嬉しい。〇友達とのつながりが強くなる園だなあと思っている。〇親が思っているよりも「できること」がたくさんある、生きる力がどんどんのびていっているなあと思えるのは、園での生活があるからだと思っている。 |
| 〇担任の先生方には、いつも本人の様子を伝えてもらっていて、様子が知れて、ほっこり…とする。いつもありがとうございます。〇本人がパニックになったり、かんしゃくがひどい時なども、寄りそって頂き、毎回ありがたいです。〇毎日笑顔で登園できているのも、担任の先生のおかげです。ありがとうございます。〇家ではなかなかできない体験（みんなで散歩に行く、異年齢児と関わる、泥んこ遊び、粘土など）ができ嬉しく思う。〇集団生活を通して学ぶこと（ルールやお友達との関わり）もたくさんあり、成長を感じる。〇泥だらけの服を洗濯するのは正直大変ですが…、たくさん遊んできたんだなぁと思って頑張りたいと思う。〇園から帰ってくる子どもに、今日園でどんなことをしたのか聞くのが、毎日の楽しみである。〇園でのご飯がおいしすぎて、家のご飯をあまり食べてくれないのが、少し悩みでもある。〇「大人の都合で子供に接さない」と意識されていること、すごいと思う。家庭ではどうしても親の都合に合わせてもらうことが多々あり、何か集中して取り組んでいても、中断してしまうことがある。〇「見守る」というのは簡単そうですが、実際は、私にとって難しいことだと感じている。どうしても、手を差し出したり、先回りしてやってしまうことがあるので、頑張って見守るようにしている。〇子供の様子を見ても、先生方の保護者対応に関しても、私はひまわりでよかったと心から思っている。これからもよろしくお願い致します。〇毎日楽しそうに通園している。〇早朝から夕方遅くまで、熱心に子供達を見ていただき、本当に助かっている。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。〇毎日「園行く！」と言って、帰った時は「楽しかった！」と笑顔な子どもの姿を見て、嬉しい気持ちでいっぱいです。先生方が優しく関わってくださるおかげだと思う。いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。〇今年は担任の先生がきちんとしてくれているからか、子ども同士の中でやられてばかりのような事がなくなった気がする。〇いつもありがとうございます。おかげさまで安心して働けます。 |
| 【良くない点・ご意見等】 |
| 〇給食の品数が少ないかな。〇自然等で遊んでいると、低年齢児は土を口に入れてしまうことがあるため、心配な部分が多々ある。〇クラスで感染症（出席停止）が出たら、教えていただけると助かる。〇イベント等や工作品の少なさが寂しいと思うことがある。〇若い先生方は挨拶しない人が多いなと感じている。〇血が出ている子に対して、日常茶飯事なので大丈夫、と言って部屋に連れて行ったのを見かけた。血を出すのが当たり前なんて聞いたことがない。非常に不安。〇子どもが叩き合いのケンカをした際に、「もっとやれー、と思いながら見てました」と言われて驚いた。「喧嘩をもっとやれ」と言われて育つと凶暴になるという統計が出ている。どう解決すればよいかなど、話し合わせるべきである。〇歯磨きをしないのはおかしい。 |
| 【改善点・要望等】 |
| 〇年間行事でもう少し衣装等を工夫してほしい。〇もう少し園での様子が知れるとうれしい。〇衛生面で気になることが多々ある。給食前の手洗いやお昼寝前に着替えを促していただきたい。〇送迎が早い時間でも、園の西側の土手から、車で入れるような道をつくってほしい。〇もう少し子どもたちの工作や絵を見たいなと思った。〇大地震の津浪の時に、屋上までひとまず逃げるというのはどうでしょうか。収容人数や天候等、、色々問題があるかもしれないが。その方が安心な気がする。〇園だよりやクラスだよりなどを電子データ（PDF）などで見えるようにしてほしい。〇ケーブルTVの「阿波の輪サンバ」に申し込んでもらいたい。おじいちゃんやおばあちゃんに見てもらえて喜んでもらえた。 |
| 〇窒息防止のため、食事時には、神経を尖らせて見てくださると助かる。痛ましい事故の話を聞くと不安になってしまって…。〇外遊びが多いので、いろんなルール遊びや来年度も新しい道具を導入して飽きない工夫があるといい。〇先生が退職や新入？など、入れ替わった際に、お知らせがなく、子どもから伝え聞くことが多いので、クラスのおたよりでも良いので知れると嬉しい。特に新しい先生は、名前も分からないことがあるので。〇延長保育の時間におにぎりなど、おかし以外のものが出ると、より助かります。〇絵本の部屋のトイレが扉を開けたままであると丸見えである。安全面等もあると思うのですが、何か工夫していただけるとありがたい。〇たまに駐車場の車の中で煙草を吸って窓を開けている人が居て、臭いが気になる。〇ケガや事故の予防や対策について考えてほしい。〇「ケンカは話し合いで解決する」「人の子どもにはできる限りケガはさせない」ということを園の方針として徹底してほしい。 |

１５．学校評価の対応

〇【良い点・褒めていただいた内容等】は、職員全員の励みとして受け取り、今後のパワーとし、引き続き努めていく。

〇【良くない点・ご意見等】に対しては、必要に応じて改善したり、保護者にさらに説明したりすることで理解を得ていくように努める。

〇【改善点・要望等】は、職員間で検討し、事柄によっては、保護者に説明するなどにより対応していく。